

＼西区／

地域を元気に
人を元気に！

社協だより

No. 98

2025.11

Nishi-ku Shakyo Dayori

～「ふくし」を学ぶ～

札幌市立西小学校5年生



札幌市立西小学校では、今年6月に5年生が授業で車いす体験を実施しました。車いす体験後に、子どもたちから「実際に車いすで生活している人の現状を知りたい!」また、「介護の仕事をしているヘルパーの技を見てみたい!」「仕事のお話を聞いてみたい」と要望があり、社会福祉協議会で「ふくし」の授業を実施しました。



もくじ

毎月3日は
見守り訪問の日

- 札幌市立西小学校5年生の福祉教育 1ページ
- 八軒中央地区福祉のまち推進センター活動紹介 2ページ
- 発寒地区福祉のまち推進センター活動紹介 3ページ
- 生活支援体制整備事業の取り組みについて 4ページ
- 福祉除雪事業スポット協力員募集 5ページ
- 福祉協力校「山の手高校」の活動について 6ページ
- 民生委員・児童委員について 7ページ
- 愛情銀行寄付紹介、ほっとプラザ協力員募集 8ページ



地区福祉のまち 推進センター

活動紹介

● 八軒中央地区福祉のまち推進センター ●

八軒中央地区福祉のまち推進センターでは、安心して暮らせるつながりのある地域づくりを目指して様々な事業を行っています。

八軒中央地区福まち連絡会

八軒中央地区福まちでは、月に1回福まち活動の情報共有の場として、福祉推進員の皆さんと福まち事務局のみなさんが集まり、福まち連絡会を開催しています。

今年度より、福まち連絡会をよりよい場にしていくことを目的に、グループに分かれて単町ごとの見守り方法等の情報交換、西警察署八軒交番の方からの詐欺等の注意喚起や、介護予防センター八軒講師のもと、介護予防教室の実施等、様々な取り組みがなされています。

情報共有の場としてだけでなく、様々な取り組みを一緒に行うことで、地域のつながりをさらに強めていく場としても活用されています。

今後もますます関係性が深まっていけるよう、八軒中央地区福まちでは様々な取り組みを進めていきます。



八軒中央地区福まち健康づくり事業

9月8日(月)、八軒中央会館にて八軒中央地区福まち健康づくり事業として、「ゆる元体操」が開催されました。

ボランティアグループ「ゆるゆるやれるまると元気体操 ハッピーゆる元」さんを講師にお招きし、グーパー体操や肩の体操、ボールを使っの体操などを行いました。

ゆる元体操の名の通り、ゆるゆると無理なく、元気に楽しみながら体操することで、終始和やかな雰囲気で行われており、地域住民同士の交流の機会となりました。



今後も八軒中央地区福まちでは、安心・安全な地域づくりのための取り組みを進めていきます。



地区福祉のまち推進センター（通称：福まち）は、地域住民が主体となり、住み慣れた地域で誰もが安心して暮らせるまちづくり目指して高齢者の見守り活動を中心に、様々な取り組みを行っています。

今回は西区にある8地区福祉のまち推進センターのうち、八軒中央地区、発寒地区の取り組みについてご紹介します！



発寒地区福祉のまち推進センター

発寒地区福祉のまち推進センターでは、令和7年度も研修会や事業を通して安心して暮らせる地域づくりのための活動を行っています。

令和7年6月30日(月)は、「発寒地区福まち推進員・ボランティア協力員合同研修会」を開催しました。昨今、詐欺被害が増加しているという現状を踏まえ、「犯罪被害を防ぐ ～特殊詐欺の被害に遭わないために～」というテーマで札幌市市民文化局職員から詐欺被害の現状や詐欺の手口、被害に遭わないための対策について学びました。また、研修後半では、第3地域包括支援センター職員より、「地域包括支援センターの役割」について、高齢者の生活や介護に関する地域の身近な相談窓口としての役割を担っていることの説明がありました。発寒地区で実際に相談のあった消費者被害に関する相談事例についても話があり、身近な問題として捉え、意識を高めてもらう機会となりました。

令和7年7月14日(月)、17日(木)は、昨年度に引き続き『福祉マップ作成研修会』を実施しました。2日間で10単位町内会45名の参加がありました。福祉マップは町内会の地図に、見守り対象となる高齢者世帯に印をつけながら、地域の状況を把握するとともに、日頃の見守り活動において把握している状況などについて関係者同士が情報共有しながら作成を進めます。活動者同士が連携を深める機会となりました。

令和7年10月11日(土)は、発寒福祉会館にて「発寒すこやか健康フェスタ」を開催しました。約80名の参加者が来場し、血圧測定・握力測定・血管年齢測定・脳年齢測定などを行い、今の体の状態について知ってもらい、今後の健康への意識を高めてもらう機会となりました。測定結果をみて心配があれば保健師に相談し、アドバイスを受けることもできます。区役所保健師・地域包括支援センター・介護予防センター職員などとも連携しながら活動を進めました。毎年参加される方も多く地域に根付いた活動の一つとなっています。



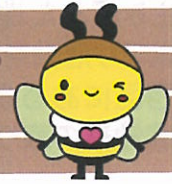
今後も見守り活動を中心に、様々な事業を通じて、安心な地域づくりを進めていきます。





生活支援体制整備事業活動紹介

～地域における支え合い活動を進めています～



高齢になっても住み慣れた地域で安心して生活していくためのしくみづくりを進めるため、地域住民、ボランティアや団体、企業、NPO など様々な機関とつながりをつくりながら地域における支え合い活動を推進しています。

『生活支援体制整備事業』の推進役として「生活支援コーディネーター」が配置され、地域の人・団体などと連携しながら様々な活動を行っています。

生活支援コーディネーターの役割は、地域にある様々な情報を把握・整理して発信したり、アンケート調査などを通して高齢者の生活に関する困りごとを調査したり、地域の困りごとについて関係者と話し合いを行う場を設置することです。

買い物支援の取り組み



高校生と連携した スマホ教室



担い手の発掘・育成を目指して 「ささえあい講座」の開催



地域の方や関係機関と話し合いの場の設置



参加しよう

福祉除雪 スポット協力員募集!



福祉除雪の地域協力員が急病などで一時的に活動できなくなった場合に、地域協力員の担当世帯の除雪を代わりに受け持っていただく**単発の除雪ボランティア**を募集いたします。“1シーズンの活動は難しい”“土日だけ活動できる”という方も是非ご登録ください!

※福祉除雪とは?

高齢者や障がいのある方を対象に、通院や買物などの外出時に支障となる、道路に面した住宅の出入口と玄関先までの通路(敷地内)の除雪を行う制度です。

活動内容

活動期間	令和7年12月1日(月)～令和8年3月20日(金・祝)の期間のうちで、福祉除雪協力員が活動できない日 ※原則として 活動依頼日の前日まで に西区社会福祉協議会より活動を依頼する世帯についてご連絡をさせていただきます。
除雪日時	道路除雪が行われた日の12時(正午)ころまで
担当世帯	西区社会福祉協議会より活動依頼を行った世帯 ※活動可能なエリア(範囲)のご希望等もお受けしております。

活動費

3月末にスポット除雪を行った世帯1件、**活動1回につき1,500円**の活動費をお支払いします。
※活動依頼をした期間に道路除雪が行われなかった場合は、活動費の支払いはありません。

登録方法

下記QRコードからご登録をいただくか、下記の電話番号へご連絡願います。

★スポット協力員は、上記の活動が可能であれば、年齢や性別は問いません。

ボランティアグループ、NPO、福祉施設、学校、企業などでの登録も可能です。

★福祉除雪の地域協力員にご登録いただいている方も登録可能です。

※地域協力員の同居家族が、地域協力員の代わりにスポット協力員として活動することは出来ません。

留意事項

※スポット協力員として登録いただいても活動がない場合がありますのであらかじめご了承ください。

※札幌市社会福祉協議会の負担で活動中の事故を補償するボランティア活動保険に加入いたします。

お申込・お問い合わせ先

札幌市西区社会福祉協議会

〒063-0812 札幌市西区琴似2条7丁目 西区役所1階

電話 641-6996 FAX 611-6620

QRコードからも
登録できます



毎月**3**日は見守り訪問の日



合いの手(愛の手)・孫の手・山の手ボランティア!

札幌山の手高等学校では、今年度より札幌市福祉協力校事業の「福祉協力校」の指定を受け、社会福祉活動の実践を通じて、思いやり・助け合いの心を育むことを目的に活動しています。

北海道マラソン2025 給水ボランティア

山の手高校ボランティア部では、7.3 km地点(豊陵公園付近)の給水ボランティアを担当しました。約2時間の間、2万人近くのランナーが通過しました。



学生さんの感想

ランナーの皆さんに、「頑張ってください」と応援の声を届けながら水を手渡すと、ランナーの表情が少し明るくなり、「ありがとう」と笑顔で返してくれる姿に、私たちも大きなやりがいを感じ、人と人との支え合いの大切さを改めて実感しました。また、懸命に走るランナーの姿に触れることで、自分自身も「もっと頑張ろう」という気持ちになりました。

給水活動は、一人では成り立ちません。素早く紙コップに水を注ぐ人、机に並べる人、ランナーに手渡す人といったように、各自が自然と役割分担を行い、連携しながら活動を進めました。声を掛け合いながら工夫するうちに、スムーズな流れができ、仲間と力を合わせることの大切さを、改めて学ぶことができました。

マラソンは、ランナーだけでなく、ボランティアや沿道で応援する人々、運営を支える多くの方々の存在によって成り立っているということに気づきました。

今回の活動を通して、人と人との協力の大切さ、そして誰かを支えることの喜びを深く実感しました。この経験を、今後の学校生活や地域活動にも積極的に活かしていきたいと思います。



認知症サポーター養成講座

他にもこんな活動してます!



ニュージーランドの高校生を迎えてお茶のおもてなし



～地域住民の最も身近な相談役～

民生委員・児童委員をご存じですか？



ミンジー
民生委員・児童委員のキャラクター

「民生委員・児童委員」は国・札幌市から委嘱を受けて、地域の相談員として活動しています。無報酬のボランティアとして、子どもから高齢者まで、福祉に関する困りごとの相談にのり、内容に応じて関係機関につなぐ役割を担っています。

民生委員は児童委員も兼ねており、子どもに関する相談支援活動も行っています。

また、「民生委員・児童委員」と協力して、地域の児童福祉のために活動している「主任児童委員」もいます。

西区には8地区に民生委員児童委員協議会が組織され、10月1日現在306名が活動しています。今年12月は3年に1度の改選期です。

〈民生委員・児童委員の主な役割〉

高齢者の調査

札幌市から依頼を受けて70歳以上世帯の世帯状況等の確認を行っています

独居高齢者宅の見守り・訪問活動

地域住民の生活の困りごとをお聞きし、福祉情報の提供や専門機関につなぐ役割を担っています

子育て支援活動

サロン活動などを通じた子育て世帯への支援を行っています



△警察と連携した見守り訪問活動の様子



△研修会の様子

毎月3日は見守り訪問の日



社会福祉法人
札幌市社会福祉協議会

やさしさをしごとに

ホームヘルパー募集中！

- ▶ 初任者研修受講費用キャッシュバック制度有（要件有）
- ▶ ライフスタイルに合わせた働き方が可能
- ▶ 研修・記録・移動等の諸手当が充実

問い合わせ先

札幌市中央区大通西19丁目1-1
札幌市社会福祉総合センター3階
☎011-623-0010



広
告

愛情銀行寄付受理報告

～あたたかい善意ありがとうございました～

<令和7年7月1日～10月15日のご寄附>

令和7年10月 株式会社 やまもく 様 10,005円

<物品寄付> マルハン琴似店 様 お菓子
介護付有料老人ホーム ほのぼの宮の沢 様 紙おむつ等



本会では、住民の皆様からいただいた善意は、地域の福祉活動（孤立をしない地域づくりや、ふれあい・いきいきサロン事業、見守り安心グッズなど）に有効に活用させていただいています。
皆様からのお申し込みをお待ちしております。

ボランティア協力会員 大募集中

地域支え合い有償ボランティア事業（ほっ・と支え愛事業）は
会員登録制の有償ボランティアです。

主に高齢者・身体の不自由な人・産前産後の方の家事支援や
外出の同行などを行い、活動に応じた活動費が支払われます。



えぶろんサービス(家事支援)

調理、掃除、洗濯、買い物、ゴミ出しなど
活動費：200円(ゴミ出し1回)～450円(30分)



お出かけ同行サービス

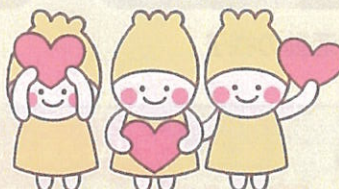
軽介助を伴う外出(通院、散歩など)
活動費：500円(30分)

【問い合わせ・説明会参加申し込み先】

社会福祉法人 札幌市社会福祉協議会
ほっ・とプラザ

札幌市中央区大通西19丁目1番1号 札幌市社会福祉総合センター
(地下鉄東西線西18丁目駅から徒歩5分)

電話：011-623-4010 FAX：011-623-0004



短時間OK

あいている時間に
活動できます

年齢問わず

30～80代の方が
幅広く活躍中

毎月説明会 開催

詳細はQRコードを
チェック!



◀詳細はこちら!

お電話でもお気軽に
お問い合わせください

発行 社会福祉法人札幌市社会福祉協議会 札幌市西区社会福祉協議会
住所 札幌市西区琴似2条7丁目 西区役所1階

直通電話 011-641-6996
FAX 011-611-6620



区社協ホームページ
QRコード

